第4章 対策の基本方針

4.1 施設の現況と課題

対象施設の現況について、次表に示します。

整理番号	施設名	構造	階数	建築年度	延べ面積(m ²)	耐震対策
1	篠栗町総合保健福祉センター (オアシス篠栗)	SRC	2/1	1999 H11	7,967.97	新
2	篠栗町民プール	RC	1/0	1970 S45	109.90	旧 不明
3	篠栗町町民体育館	RC	1/0	1972 S47	2,117.00	旧 無し
4	篠栗町武道館	S	1/0	1978 S53	721.00	旧 不明
5	クリエイイト篠栗 図書館	SRC	4/0	1993 H5	6,077.00	新
6	篠栗町社会体育館	RC	3/0	1986 S61	3,384.23	新
7	篠栗町合併 50 周年記念体育館	RC	2/0	2004 H16	2,877.00	新
8	歴史資料室	RC	2/0	1968 S43	1,017.00	旧 不明
9	篠栗町総合運動公園 (管理棟)	RC	1/0	2000 H12	282.00	新
10	篠栗町総合運動公園 (野球場)	RC	2/0	2000 H12	568.00	新
11	篠栗町役場庁舎	RC	3/0	1979 H54	4,833.09	旧 無し
12	立体駐車場	PC	2/0	2000 H12	5,754.22	新
13	消防会館	S	2/0	1979 S54	195.00	新
14	駅前駐輪場	S	2/0	1997 H9	531.00	新
15	篠栗町葬祭場	RC	4/1	1976 S51	1,493.59	旧 不明

(表の説明)

○構造	RC 鉄筋コンクリート造 SRC 鉄骨鉄筋コンクリート造 PC プレキャストコンクリート造 S 鉄骨造
○階数	地上階数/地下階数
○耐震対策	新 新耐震基準で設計・建設された建物 旧 旧耐震基準で設計・建設された建物 有り 耐震診断又は耐震補強工事が実施済みで新耐震基準と同等の耐震性能が確認された建物 無し 耐震診断の結果、耐震性能無しと判定されたが耐震補強工事未実施の建物 不明 耐震診断が未実施の建物
○注意事項	13.消防会館の耐震対策について、1995年度（平成7年度）に構造体一体としての増築がなされているので、“新”とした。 15 篠栗町葬祭場の耐震対策について、1976年度（昭和51年度）に建設された旧耐震基準で設計・建設された建物と、2002年度（平成14年度）に建設された新耐震基準で設計・建設された建物が混在するが、施設全体の耐震対策は、“旧・不明”として扱うものとする。

(1) 篠栗町総合保健福祉センター（オアシス篠栗）

内容	
現況	<ul style="list-style-type: none">・1999年度（平成11年度）に建設され21年が経過している。・福祉施設（単独施設）4施設のうちの一つであり一番新しく、保健福祉の中核を担っている。
課題	<ul style="list-style-type: none">・総合管理計画では、「維持保全」に評価分類されている。

(2) 篠栗町民プール

内容	
現況	<ul style="list-style-type: none">・1970年度（昭和45年度）に建設され50年が経過している。
課題	<ul style="list-style-type: none">・総合管理計画では、「利用検討」に評価分類されている。・耐震診断が未実施の建物であり、結果を踏まえて耐震補強の実施や、大規模修繕更新工事等の方針を早急に検討することが課題である。

(3) 篠栗町町民体育館

内容	
現況	<ul style="list-style-type: none">・1972年度（昭和47年度）に建設され48年が経過している。
課題	<ul style="list-style-type: none">・総合管理計画では、「更新検討」に評価分類されている。・令和元年度に策定された篠栗町行財政改革大綱において、町民体育館については2021年度までに用途廃止を検討することが課題とされている。

(4) 篠栗町武道館

内容	
現況	<ul style="list-style-type: none">・1978年度（昭和53年度）に建設され42年が経過している。
課題	<ul style="list-style-type: none">・総合管理計画では、「更新検討」に評価分類されている。・令和元年度に策定された篠栗町行財政改革大綱において、武道館については2021年度までに用途廃止を検討することが課題とされている。

(5) クリエイト篠栗・図書館

内容	
現況	<ul style="list-style-type: none">・1993年度（平成5年度）に建設され27年が経過している。・文化施設と図書館の複合建物であり、文化施設としても図書館としても町内唯一の施設として重要な役割を果たしている。
課題	<ul style="list-style-type: none">・総合管理計画では、「維持保全」に評価分類されている。

(6) 篠栗町社会体育館

内容	
現況	<ul style="list-style-type: none">・1986年度（昭和61年度）に建設され34年が経過している。・災害時に避難所になる可能性がある施設である。
課題	<ul style="list-style-type: none">・総合管理計画では、「利用検討」に評価分類されている。

(7) 篠栗町合併50周年記念体育館

内容	
現況	<ul style="list-style-type: none">・2004年度（平成16年度）に建設され16年が経過している。・災害時に避難所になる可能性がある施設である。
課題	<ul style="list-style-type: none">・総合管理計画では、「維持保全」に評価分類されている。

(8) 歴史資料室

内容	
現況	<ul style="list-style-type: none">・1968年（昭和43年）に建設され52年が経過している。
課題	<ul style="list-style-type: none">・総合管理計画では、「更新検討」に評価分類されているが、クリエイト篠栗への集約を前提に、用途廃止として検討する。

(9) 篠栗町総合運動公園（管理棟）

内容	
現況	・2000年度（平成12年度）に建設され20年が経過している。
課題	・総合管理計画では、評価対象外とされている。

(10) 篠栗町総合運動公園（野球場）

内容	
現況	・2000年度（平成12年度）に建設され20年が経過している。
課題	・総合管理計画では、評価対象外とされている。

(11) 篠栗町役場庁舎

内容	
現況	・1979年度（昭和54年度）に建設され41年が経過している。
課題	・総合管理計画では、「更新検討」に評価分類されている。 ・令和元年度に策定された篠栗町行財政改革大綱において、移転に関する方向性を2021年度までに検討することが課題とされている。

(12) 立体駐車場

内容	
現況	・2000年度（平成12年度）に建設され20年が経過している。 ・町保有の唯一の駐車場施設で非常に利用率が高い施設である。
課題	・総合管理計画では、「維持保全」に評価分類されている。

(13) 消防会館

内容	
現況	<ul style="list-style-type: none">・1979年度（昭和54年度）に建設され41年が経過している。・一部は1996年度（平成8年度）に増築・改修工事が行われている。・2階事務室の一部は、貸事務所として利用されている。
課題	<ul style="list-style-type: none">・総合管理計画では、「維持保全」に評価分類されている。

(14) 駅前駐輪場

内容	
現況	<ul style="list-style-type: none">・1997年度（平成9年度）に建設され23年が経過している。・町保有の唯一の駐輪場施設で非常に利用率が高い施設である。
課題	<ul style="list-style-type: none">・総合管理計画では、「維持保全」に評価分類されている。

(15) 篠栗町葬祭場

内容	
現況	<ul style="list-style-type: none">・1976年度（昭和51年度）に建設され44年が経過している。・2002年度（平成14年度）に増築が行われている。・町保有の唯一の葬祭場施設である。
課題	<ul style="list-style-type: none">・総合管理計画では、「維持保全」に評価分類されている。

4.2 基本方針について

総合管理計画では、篠栗町が保有する公共施設の実態把握と評価結果を基に、4種類に区分した公共施設整備の方向性を示しています。

これらの評価結果に基づき、個別の施設整備の方針に沿って「品質」の向上と、コストの縮減を前提にした「供給」量の縮減を目指した再整備の検討を、本計画で行ないます。

(1) 「更新検討」の公共施設について

「更新検討」に分類された公共施設は、次表のとおりです。

篠栗町役場庁舎を始めとするこれらの建物は、建物劣化度の評価が低いことが「更新検討」に分類された最大の要因であることから、耐震診断・耐震補強工事を行い必要とする耐震性能を確保することを前提として、建物の供用限界まで施設を使用する「維持保全」の場合のライフサイクルコスト¹と建物を更新(建替え)する場合の費用との比較検討を行ない、方針決定の要素とします。

また、篠栗町町民体育館と篠栗町武道館については、町内に4つの体育館がある中で、建設年次が古く耐震性が無いことから、近接した篠栗地域内の「篠栗町合併50周年記念体育館」との集約を前提に、廃止もしくは用途変更等の検討を進めます。

整理番号	施設名	構造	階数	建築年度	延べ面積(m ²)	耐震対策
3	篠栗町町民体育館	RC	1/0	1972 S47	2,117.00	旧 無し
4	篠栗町武道館	S	1/0	1978 S53	721.00	旧 不明
8	歴史資料室	RC	2/0	1968 S43	1,017.00	旧 不明
11	篠栗町役場庁舎	RC	3/0	1979 S54	4,833.09	旧 無し

¹ ライフサイクルコスト

建物の企画、設計に始まり、竣工、運用を経て、修繕、耐用年数の経過により解体処分するまでの建物の生涯費用

(2)「利用検討」の公共施設について

「利用検討」に分類された公共施設は、次表のとおりです。

篠栗町民プールの建物は、利用状況が悪いことが「利用検討」に分類された最大の要因であるが、耐震診断・耐震補強工事を行い必要とする耐震性能を確保することを前提として、建物の供用限界まで施設を使用する場合のライフサイクルコストと建物を更新（建替え）する「更新検討」の場合の費用との比較検討を行ない、方針決定の要素とします。

整理 番号	施設名	構造	階数	建築 年度	延べ面積 (㎡)	耐震 対策
2	篠栗町民プール	RC	1/0	1970 S45	109.90	旧 不明
6	篠栗町社会体育館	RC	3/0	1986 S61	3,384.23	新

(3)「維持保全」の公共施設について

「維持保全」に分類された公共施設は、次表のとおりです。

分類された公共施設は、いずれも篠栗地域に位置し、文化施設や福祉系施設であり町の中核施設であることから、計画的な大規模改修や適切な修繕を行った上で長寿命化を図り、保全を行っていきます。

整理番号	施設名	構造	階数	建築年度	延べ面積(m ²)	耐震対策
1	篠栗町総合保健福祉センター (オアシス篠栗)	SRC	2/1	1999 H11	7,967.97	新
5	クリエイト篠栗 図書館	SRC	4/0	1993 H5	6,077.00	新
7	篠栗町合併 50 周年記念体育館	RC	2/0	2004 H16	2,877.00	新
12	立体駐車場	PC	2/0	2000 H12	5,754.22	新
13	消防会館	S	2/0	1979 S54	195.00	新
14	駅前駐輪場	S	2/0	1997 H9	531.00	新
15	篠栗町葬祭場	RC	4/1	1976 S51	1,493.59	旧 不明

(4)「用途廃止」の公共施設について

「用途廃止」に分類された公共施設は、ありません。